

発行：令和7年(2025年)4月11日 107号

広報 社協びらとり

平取町社会福祉協議会 〒055-0107 平取町本町88番地1 TEL:4-2267 FAX:3-7212

発行・編集

平取社協HP <https://www.protech-web.co.jp/homepage/birashakyo/index.html>

メールアドレス birashakyo@gaea.ocn.ne.jp

平取町身体障害者福祉協会

会員募集!!

社会参加をとおして「仲間づくり」、「生きがいづくり」をしてみませんか。
あなたの入会をお待ちしております。

対象者
平取町に在住する身体障害者手帳をお持ちの方、当会の活動に賛同し活動いただける方【賛助会員】

会費
1,000円(1年間)

活動内容
定時総会、スポーツ大会、研修会、
パークゴルフ大会、
視察研修旅行、新年交流会 他



令和6年度視察研修旅行
(旭岳ロープウェイ)

平取町社会福祉協議会内
平取町身体障害者福祉協会事務局

お気軽にお問い合わせください
(電話) 01457-4-2267まで

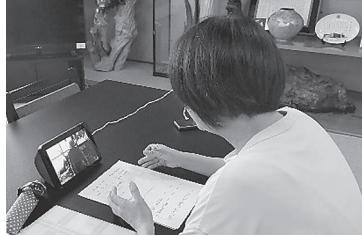
※「社協びらとり」は、赤い羽根共同募金配分金の助成を受けて発行しています。



平取町社会福祉協議会第4回理事会・第3回評議員会の開催

令和7年度の事業計画（案）、資金収支予算（案）について、第4回理事会（3月17日開催）において協議をし、第3回評議員会（3月27日開催）において承認されました。

令和7年度事業計画【テーマ】「健やかで安心して暮らせる福祉の町を目指して」



ボランティアによる、
ビデオ通話見守り活動

- | |
|---|
| <p>①たすけあいネットワーク事業
②ふれあい「いきいきサロン」事業
③高齢者福祉推進事業
※平取町老人クラブ活動支援</p> <p>※平取町高齢者事業団活動支援
④心身障がい者福祉推進事業
※平取町身障協会活動支援</p> <p>⑤成年後見人制度事業
⑥日常生活自立支援事業
⑦社会福祉バス運行事業
※びらとり温泉の送迎</p> <p>⑧サロンバス運行事業
※町内地域交流サロンの送迎</p> <p>⑨生活支援体制整備事業
※生活支援コーディネーターを配置し、支え合いの地域づくりを行う</p> <p>⑩ひとり暮らし高齢者見守り事業
※75歳以上の単身者世帯の方にスマートスピーカーを活用した見守りを行う</p> |
|---|

地域福祉活動

在宅福祉サービス事業

- | |
|--|
| <p>①訪問介護事業
②居宅介護支援事業
③配食サービス事業
④外出援助サービス事業
⑤家族介護支援対策事業
※介護研修会の開催</p> <p>①ボランティアセンターの運営
※ボランティア連絡協議会の運営
※平取養護学校送迎バス介護員運営支援</p> <p>①ボランティアセンターの運営
※ボランティア連絡協議会の運営
※平取養護学校送迎バス介護員運営支援</p> <p>①組織の運営
※理事会、評議員会、監査の定期開催</p> <p>②役員、職員の研修会参加と活動強化
③社協一般会員及び賛助会員の加入促進
④広報啓発活動
※「社協だより」の発行</p> |
|--|

令和7年度平取町社会福祉協議会資金収支予算

【収入の部】

(単位：円)

	本年度予算
会費収入	1,360,000
寄付金収入	1,310,000
経常経費補助金収入	23,004,000
受託金収入	27,597,000
貸付事業収入	100,000
共同募金配分金収入	610,000
介護保険事業収入	26,202,000
障害福祉サービス事業	97,000
受取利息配当金収入	7,000
その他の収入	270,000
その他の活動収入	6,303,000
前期末支払資金残高	2,250,000
合 計	89,110,000

【支出の部】

(単位：円)

	本年度予算
人件費支出	60,809,000
事務費支出	12,878,000
事業費支出	3,671,000
貸付事業等支出	100,000
共同募金配分金支出	610,000
助成金支出	1,700,000
負担金支出	234,000
施設設備等支出	1,547,000
予備費	250,000
その他の活動費	5,061,000
当期末支払資金残高	2,250,000
合 計	89,110,000

令和6年度 介護研修会・・・・

～認知症の方とのよいコミュニケーションとは～

3月1日（土）、ふれあいセンターびらとりにおいて、「介護研修会」が開催され、介護に関心のある方や介護従事者、ボランティア実践者32名が参加されました。

北翔大学准教授 八巻貴穂様（札幌市）を講師にお招きし、「認知症の方とのコミュニケーション」を題材に、認知症の予備知識や対応方法など約2時間の講義が行われました。



動画や事例などを通じて、参加者は自分のご家族が認知症を発症したときを考えました。自らの体験を思い出される方や自分自身に置き換えながら、大切なご家族の将来について学ぶ時間となりました。

◆ 指定訪問介護事業所より ◆

春の乾燥対策はできていますか…

暖かくなり春の風と共に運ばれてくる、ホコリ・花粉・黄砂などの影響で、肌は刺激を受け乾燥しがちです。また、春は昼夜の寒暖差が激しく紫外線の影響もあり、肌のバリア機能が低下しています。乾燥が進むと、白い粉状の皮膚片が落ちることがあり、見た目にも気になる症状のため精神的ストレスになることもあります。また、赤みや炎症・痒みが出てくると睡眠の妨げになることもあります。重度化すると、肌にひび割れや亀裂が生じ、痛みを伴い、さらに細菌が侵入することで感染症を引き起こすリスクもあります。

【予防法のご紹介】

- ① **水分補給** ⇒ 喉の渇きを感じる前に定期的に水分を摂ることを心掛けましょう。
- ② **適度な湿度** ⇒ 室内の湿度は40%~60%とされています。40%以下になると喉や肌が乾燥し感染症のリスクも増加します。濡れたタオルを干すなど、感染症対策と併せて加湿を心掛けましょう。
- ③ **入浴方法** ⇒ 熱いお湯やナイロンタオルで強く洗いすぎたりすることも乾燥の原因となります。泡で包み込むように洗うと良いので泡タイプのボディソープがおすすめです☆保湿剤も塗りましょう。



加齢に伴う皮膚の乾燥も…

また、手の乾燥・肌荒れがあると洗い残しの原因になります。加齢に伴い皮脂や汗の分泌が減少し皮膚が乾燥しやすくなりますので、日常生活で気にかけながら乾燥対策をしていきましょう☆

